

自分の歯と口腔の様子を知り、 すすんで歯と口の健康づくりにとりくもうとする児童の育成

大分県玖珠町立北山田小学校

「おうちの人が歯医者さん」

保護者に子どもの口の中の様子に関心を持ってもらうため、保護者が子ども口の中を見てむし歯と思われる歯に色をぬり、歯ぐきが赤くなっていないかをチェックする取り組みです。

枠外に「最近この歯が抜けました」「この歯は〇か月前に治療しました」など書き込んでくださる保護者も多いです。



食育授業

栄養教諭に来ていただき、歯と口の健康にかかわる食育の授業を行っています。1年生の「かむことのたいせつさについてかんがえよう」では、かたいものをよくかんで食べることで歯が丈夫になること、おいしく食べるためにむし歯を治療をすることなどを話していただきました。



保健集会

6月の保健集会では、むし歯の予防と歯みがきについての劇を行いました。R3年度はどのようにむし歯ができるのか、R4年度はむし歯の多い場所やみがくときのポイントが中心です。

劇の中で使用したラミネートカードなどは保健室前に掲示し、劇の内容を振り返ることができるようにします。



歯みがき大会

5年生は歯みがき大会に参加しています。むし歯のことは保健集会や保健だよりでもよく扱いますが、歯肉炎についての指導は初めてなので、みんな興味深くDVDを視聴しました。

R3年度はブラッシングの実習を行い、R4年度は歯の模型を使ってブラッシングの練習を行いました。



歯みがきカレンダー

夏・冬休みに歯みがきカレンダーを実施しています。朝夜それぞれ歯みがきができたら色を塗ります。日にちごとに「生えはじめのおく歯は、歯ブラシの先でちいさくみがこう」などの豆知識とイラストをのせています。

休み明けに提出してもらったものを見ると、「この子は朝の歯みがきはあまりしないけど、夜は必ずしているんだな」など、子どもの様子がよくわかります。



